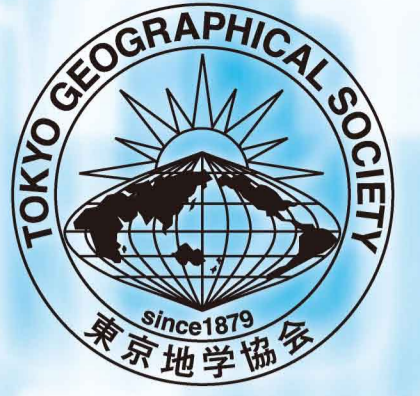


# 東京地学協会出版物の オープンデータ化



(公社)東京地学協会では、1879年の創立以来内外の地学に関する調査・研究を行い、その成果の一部を書籍や地図として刊行してきました。明治期以降の出版物は、我が国や東アジア地域の地質学、地理学など多岐の分野にわたっています(佐藤, 1969)。

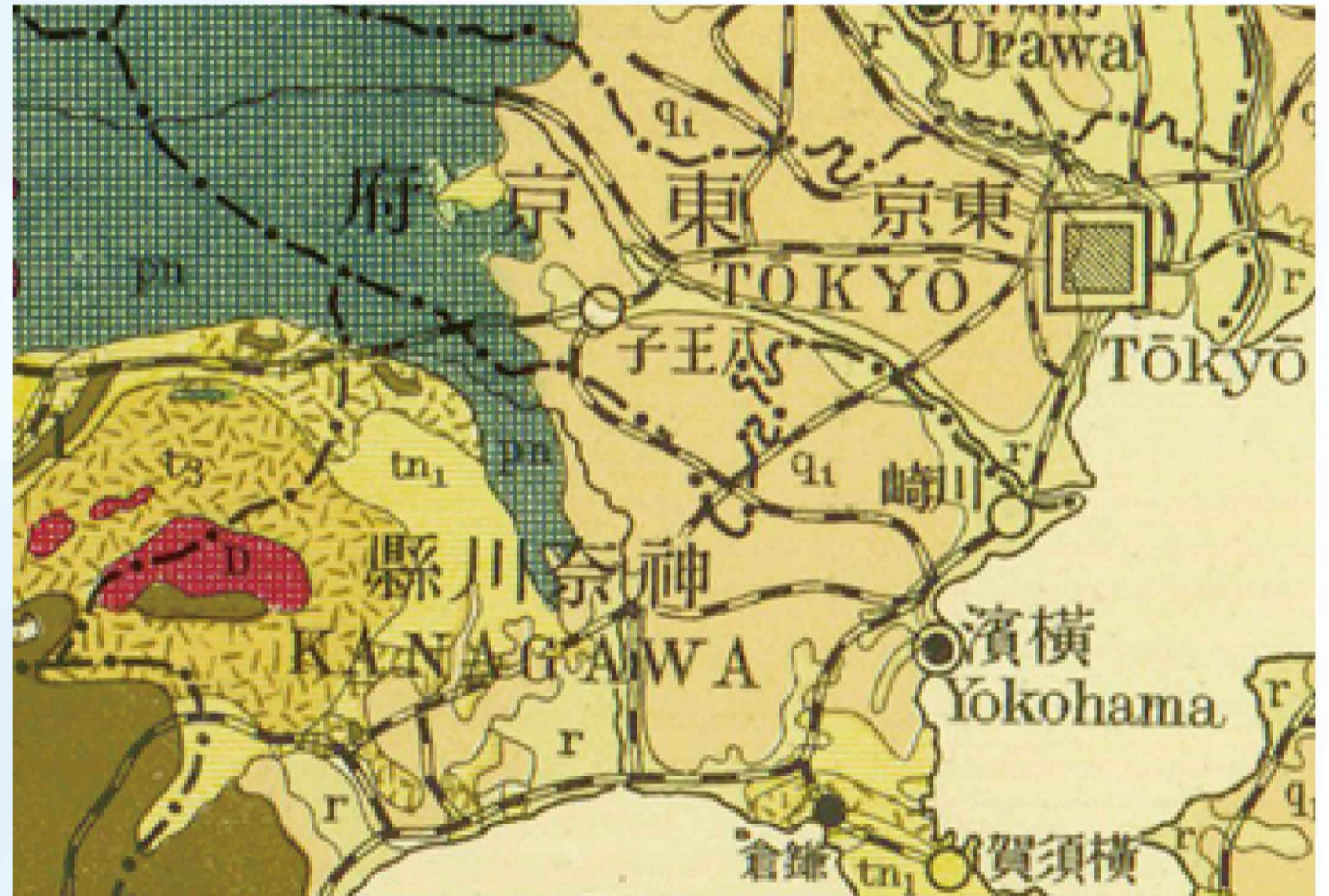
その多くが、現在では入手困難になっていることから、順次デジタル化を進め、本協会ホームページにおいて公開を開始しました。

公開に当たっては、閲覧しやすくすること、特に地図類についてはその詳細さが損なわれないように注意しました。

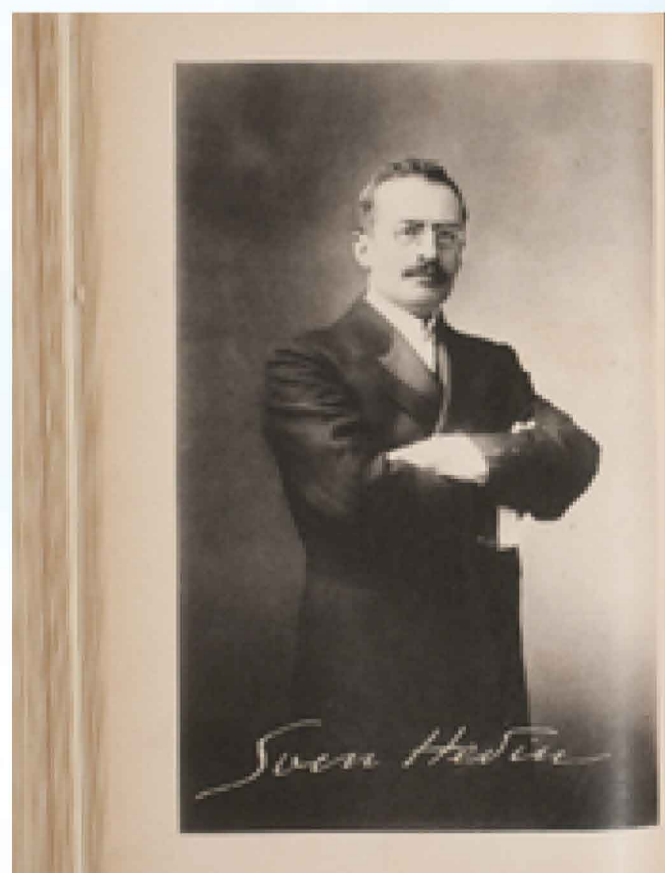
**東京地学協会ホームページの  
図書室案内をクリック**

これまでに、地学論叢 第1～3輯(1908)、第4輯(1909)、第5輯(1913)、北冰洋洲及アラスカ沿海見聞録(1895)、東亜地質産誌(1952)、東亜地質図(1929)、支那地学調査地形及び地質図 第壹帙、第貳帙(1917)などを公表しています。

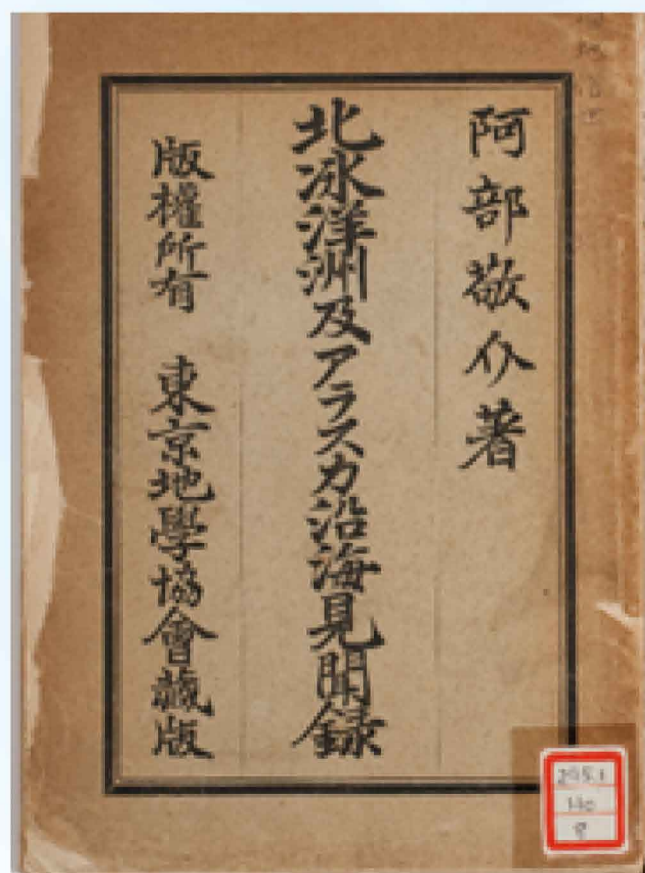
このうち、地学論叢の第4輯には中央アジアやチベットの探検で知られるスウェン・ヘディン氏の来日講演の内容が紹介され、また、東亜地質産誌には東アジアの地質産事情が朝鮮、満州、支那の3部の論文集としてまとめられています。



東亜地質図「東京」の一部



スウェン・ヘディン氏の肖像写真  
(地学論叢第4輯)



「北冰洋洲及アラスカ沿海見聞録」  
の表紙

なお、一部の協会出版物はすでに国立国会図書館においてWeb公開されていますので、協会外で既にWeb公開されている場合は、作業の重複を避けてリンクを張ることとしています。

今後は順次、対象の書籍や地図を充実し、Webページの改良を進めます。使い勝手等についてご意見やコメントがありましたら、次のメールアドレスあてにお寄せください。

メールアドレス [chigaku@geog.or.jp](mailto:chigaku@geog.or.jp)

文献:佐藤正(1969)東京地学協会出版物解題,  
地学雑誌vol.78, no.3, 223-228